

全県に吹かせよう！田中耕太郎「オレンジの風」 「オレンジ対話」を広げ、サポーターをどんどんつくり出そう



支持者への激励に応える田中候補(二十五日午前・神戸市北区)



二十五日はサンTVとNHKが取材に入りました

「憲法どおりの兵庫にむけて！」

田中耕太郎サポーターズ ニュース

二〇〇九年六月二十六日 第十七号
憲法県政の会
(部内資料)

TEL078 362-1805
FAX078 362-1814

「変えよう！兵庫県政」の訴えはひびきつつある
「オレンジ対話」、「オレンジ宣伝」の大波で一気に局面を変えよう

切実な暮らしを反映し、「変えよう！兵庫県政」の訴えは響きつつある
告示から一週間が経ち、有権者の選挙への関心が急速に高まってきています。
「会」事務所には、法定一号、マニフェストピラ、選挙広報などを見て、連日、激励の電話がかかり、ハガキも送られてきています。七月からの医療費値上げ、ムダな公共事業、「チャンス発言」への怒り、「井戸支持だったが今度は田中さん」、「民主党支持者だが田中さん。」一票ある」など、切実な暮らしの実態を反映して、政治の変化を求め「変えよう！兵庫県政」の訴えが有権者の心にひびいてきています。

現知事への不満・失望は未だ投票行動には連動していない！

対面、電話で「オレンジ対話」の大波をおこそう

こつした関心の高まりと現職知事への不満・怒りを、田中候補への支持、投票へと結びつける上で、対面、電話による対話活動を一気に強めることが決定的に重要です。「税金のムダ使いなくそう!」、「くらし、福祉最優先に」、「変えよう!兵庫県政」の言葉が、田中候補への有権者の関心呼び起こしています。今すぐ、五十万の「オレンジメッセージ」がくる・耕太郎カード」セットをすべてのサポーターに五セット、十セットと届け、まわりの人に呼びかけてもらうよう依頼を徹底しましょう。法定ピラやマニフェストピラを参考に、電話でも対話の大波をおこしましょう。多可町のSさんは、同町八千代区の百八十六軒に電話を入れ対話。医療費負担増の問題で話をする対話があり、七十七人が「今度は田中さん」と支持を表明してくれたとのことでした。

土、日の大行動と、二十九日「夕焼けオレンジ大作戦」で一気に局面を変えよう

「憲法県政の会」では、二十七日(土)、二十八日(日)の大宣伝行動とともに、選挙戦全体の最大の作戦として、二十九日(月)に「夕焼けオレンジ大作戦」(いつせい夕立、お帰り宣伝)の成功を強く訴えます。オレンジの大波で、県政を変える意欲を有権者にわき起こさせることが重要です。

二十九日(月)の夕方から夜にかけて、全駅頭をいつせいにオレンジグッズ(のぼり、メガホン、帽子、バンダナ、ポロシャツ、Tシャツ、プラスターなど)で埋めることによって、有権者の中で話題が広がり知事選挙への大きな関心の高まり、変化が広がるに違いありません。そのことが最終盤に向けての大きなうねりとなります。すべての団体と地域の会がこの作戦を至急具体化し連携を取り合いながら、大きく成功させましょう。

このニュースは「会」の活動内容を掲載して、加盟団体、地域の会と会員のみなさんにお届けするものです。このニュースを受け取った団体、地域の会は構成員に届けてください。メール登録されている加盟団体、地域の会にはPDFでも送信しています。

【但馬の会】「但馬牛など兵庫ブランド応援のマニフェスト」を訴え

二十四日、篠山、丹波、但馬を駆け抜けた田中候補は、夜、和田山駅前公会堂の個人演説会で訴えました。

田中候補は、大赤字の但馬空港への補助金5億円など、ムダ・ゼロの県政への転換とともに、但馬牛など「兵庫ブランド」を応援するマニフェストを訴えました。前田貞夫・弁護士が応援演説しました。



「今度は田中さん」「民主支持だが田中さん」政治の変化を求め、激励、問合せ

大阪から引越してきたという女性

「引越してきて初めての選挙なので、選挙管理委員会に広報をもらいに行った。広報を見比べて、私にピッタリなのは田中耕太郎さんの政策です。でも民主党の政策によく似ているのに民主党の名前がないのは何故ですか」

『民主党は自民・公明と一緒に現職知事を押しているんです。県議会でも知事提案100%賛成なんですよ』『知りませんでした』

(しばらくしてもう一度電話があった)

「民主党県連に電話して、なぜ田中さんを押さないのか聞いたが、ちががあかないので、鳩山代表の秘書に

個人演説会にご参加を

- 26日(金)
 - 19:00 尼崎・サンシビック
 - 19:00 北区・有野台会館
 - 18:30 須磨区・西須磨小・多目的ホール
 - 19:00 加古川・ウェルネスパーク・セミナールーム
 - 19:00 姫路・文化センター小ホール
- 27日(土)
 - 19:00 尼崎・立花地区会館
 - 19:30 西宮・西宮民商会館
 - 19:00 高砂・高砂ふれあいの郷
生石(おおしこ)研修センター
 - 19:00 明石・西明石公民館
 - 15:00 姫路・家島・坊勢総合開発センター2F

田中候補 街頭からの訴え

- 26日(金)
 - 7:00 JR明石南
 - 9:10 明石・林崎漁港
 - 9:50 明石・コープ西明石店前
 - 15:00 福崎・役場前ファミリーマート前
 - 15:35 市川・西川辺 中川医院西
 - 16:10 神河・Aコープ神崎店前
 - 17:00 姫路市香寺支所前(旧役場)
 - 18:00 山陽電鉄姫路駅前
 - 18:50 姫路・サティ東側
- 27日(土)
 - 9:05 三田・三田町車ヶ瀬橋
 - 9:35 三田・西山県住前
 - 10:10 北区・鹿の子台市住
 - 10:40 北区・岡場エコーリラ
 - 11:30 西宮・下山口コープ前
 - 12:00 西宮・東山台
 - 12:40 宝塚・すみれが丘公園付近
 - 14:20 宝塚・中山五月台マンション
 - 15:00 川西・パルティ前
 - 15:40 川西・下賀茂万代前
 - 17:10 阪急伊丹駅
 - 18:30 JR尼崎駅北

日本共産党
吉井英勝衆議院議員支援に
27日(土) 18:30~19:10
JR尼崎駅北

電話した。田中さんの応援に鳩山代表に来るように言いました。2票ありますから頑張ってください」

『ありがとうございます。ぜひさらに田中支持を広げて下さい』

「わかりました」

須磨区在住のFさん(五十歳くらいの男性)

「自分は民主党支持だが、知事選挙は田中さんにいれる。ピラで障がい者や高齢者を大事にするというのに好感をもてる。相手は強いかもしれないが頑張ってください。知り合いにも宣伝しておきます」

政治の変化を求めて民主党に期待を寄せている人が、一対一の選挙で政策では田中耕太郎さんと共感してくれているようです。それだけに頑張ればチャンス。

一枚のピラも無駄なく配布。200万人対話をやり抜けば、雪崩のような変化を起こして勝機をつかむことができます。

加古川の女性

「ピラを見た。神戸空港や播磨臨海道路などのムダ遣いに腹が立つ。田中さん頑張ってください」

女性から電話

「今朝、新聞の広告を見た。今まで井戸さんに入れていたが今度は田中さんに入れる。税金のムダ遣いだけはやめて欲しい。周りにも田中さんをすすめる。頑張ってください」

須磨寺にお住まいの障がい者の男性

「井戸さんの時代は終わった。今度は田中さんに入れる。福祉を削って、政治家が税金を食い物にする政治は許せない。7月1日からの医療費負担増も許せない。田中さんに是非頑張ってください。事務所にも寄らせてもらいたい」

30代男性

「田中候補か井戸候補かどちらにしようか迷っている。井戸事務所にも電話した。おたくのピラは見えない。新聞の記事では簡単すぎてよくわからない。神戸市民なので県政は関係ないと思っているが・・・」

田中候補の政策を話し、『ムダづかい県政を続けると、神戸市民でも大きな借金を背負わされる』と話す、税金の話はそのとおりですね。ありがとうございます。第2次世界大戦の評価などは、おたくと意見が違いますが、よく考えて投票します」